

研究データを用いた サービスの調査・企画

国立情報学研究所

大向 一輝



教育研修事業

研修・講習会等

- ▶ [教育研修事業要綱](#)
- ▶ [研修申込システム利用手順](#)
- ▶ [申込から受講まで](#)
- ▶ [仮申込機能](#)
- ▶ [連絡担当者情報の変更](#)
- ▶ [よくあるご質問](#)
- ▶ [お問い合わせ](#)
- ▶ [受講者機関／講師派遣機関一覧](#)
- ▶ [過去の広報](#)

講習会

- ▶ [NACSIS-CAT/ILLセルフラーニング\(SL\)教材\(CAT編\)](#)
- ▶ [\(目録システム入門講習会\)](#)

専門研修

- ▶ [目録システム書誌作成研修](#)
- ▶ [機関リポジトリ新任担当者研修\(旧:JAIRO Cloud講習会\)](#)
- ▶ [情報処理技術セミナー](#)

総合研修

- ▶ [国立情報学研究所実務研修](#)
- ▶ [学術情報システム総合ワークショップ](#)
- ▶ [大学図書館職員短期研修](#)

教材

- ▶ [NACSIS-CAT/ILLテキスト](#)
- ▶ [NACSIS-CAT/ILLセルフラーニング教材](#)

他機関への協力

- ▶ [大学等主催講習会への協力](#)



お知らせ

- ▶ 2017/01/19 [学術情報システム総合ワークショップの最終報告書\(各班成果物\)](#)を公開しました。
- ▶ 2016/12/21 [大学図書館職員短期研修の講義資料及び成果物](#)を公開しました。
- ▶ 2016/12/14 [年末年始一斉休業に伴うNII教育研修事業窓口業務の停止について\(2016/12/27 - 2017/1/5\)](#)
- ▶ 2016/12/13 [目録システム書誌作成研修のカリキュラム及び補講資料](#)を公開しました。
- ▶ 2016/11/22 [情報処理技術セミナー\(活用編\)のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/10/05 [学術情報システム総合ワークショップ\(第2回\)の成果物及び学術情報システム総合ワークショップ第3回のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/10/05 [情報処理技術セミナー第3回\[2016/12/8\(木\)～12/9\(金\)\]の申込締切を延長しました。](#)
- ▶ 2016/08/02 [学術情報システム総合ワークショップ\(第1回\)の講義資料及び学術情報システム総合ワークショップ第2回のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/07/27 [目録システム書誌作成研修のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/07/26 [夏季一斉休業に伴う窓口業務の停止について\(2016/8/11 - 15\)](#)
- ▶ 2016/06/06 [情報処理技術セミナー\(基礎編\)のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/05/10 [学術情報システム総合ワークショップの申込締切を延長しました。](#)
- ▶ 2016/05/02 [学術情報システム総合ワークショップ第1回のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/04/27 [情報処理技術セミナー第1回\[2016/6/16\(木\)～6/17\(金\)\],第2回\[2016/7/7\(木\)～7/8\(金\)\]の申込締切を延長しました。](#)
- ▶ 2016/04/26 [機関リポジトリ新任担当者研修のカリキュラム](#)を公開しました。
- ▶ 2016/04/04 4/4より、平成28年度教育研修事業の申込みを開始しました。
- ▶ 2016/03/30 [平成28年度国立情報学研究所教育研修事業要綱](#)を公開しました。
- ▶ 2016/03/25 [大学図書館職員短期研修の成果物](#)を公開しました。
- ▶ 2016/03/16 [平成28年度教育研修事業の研修申込受付予定日時について](#)
- ▶ 2016/03/16 [平成28年度教育研修事業スケジュールの公開と変更点のお知らせ](#)
- ▶ 2016/02/16 [学術情報システム総合ワークショップの調査計画書\(各班成果物\)](#)を公開しました。
- ▶ 2016/02/05 [目録システム書誌作成研修\(試行\)のカリキュラム及び補講資料](#)を公開しました。
- ▶ 2016/02/05 [学術情報ウェブサービス担当者研修のUSTREAMアーカイブURL](#)を公開しました。
- ▶ 2016/01/28 [大学図書館職員短期研修の講義資料](#)を公開しました。

[過去のお知らせへ](#)

受講の申し込み方法は、各研修のページをご参照ください。

NII教育研修事業のお申し込みの一部で「研修申込システム」を利用し、受講までの詳しい流れは「[申込から受講まで](#)」ページ、利用の詳細は、「[研修](#)」

<https://www.nii.ac.jp/hrd/>

NIIの教育研修事業

- 各種講習会
- 専門研修
 - 目録システム書誌作成研修
 - 機関リポジトリ新任担当者研修
 - 情報処理技術セミナー
 - (学術情報ウェブサービス担当者研修)
- 総合研修
 - NII実務研修
 - 学術情報システム総合ワークショップ
 - 大学図書館職員短期研修

学術情報システム総合WS

- 目的
 - 大学図書館等と学術情報流通をとりまく環境は常に変化しており、それらをめぐる課題は**個別の機関で解決不能な問題**が増えている。本ワークショップにおいては、様々な立場から、共通する課題に**連携・協力**して取り組み、問題解決を図ることのできる総合力を身につけることを目的とする。**3回の短期集合研修(前期・中期・後期)**および**自館における作業**を通じ、自律的に課題に取り組む姿勢を涵養する。
- 期間:約6ヶ月
- 参加者:8名

総合WSの進め方

- 第1回: 6/30~7/1
(オンラインでの共同作業)
- 第2回: 8/25~8/26
(オンラインでの共同作業)
- 第3回: 11/1~11/2
(オンラインでの共同作業)
- 最終報告書の提出: 12/16
- ツールによる支援
 - ビデオチャット
 - タスク管理システム



プロジェクトホーム: 最近取った課題, Wiki, ファイル, Git

2017年2月8日(水)

堀 (NINS/NAOJ) さんが課題に コメント 20時間前
WS16-42 SPARC Japanセミナー A班
発表準備
A班報告書・仕様書を読んで下さった
某研究所の方から、
野間口さんの質問予想と同じ質問をい
ただきました...

野間口真裕 さんが課題に コメント 1日前
WS16-42 SPARC Japanセミナー A班
発表準備
>田村様
提出おつかれさます！発表までどき
どきしますね。...

2017年2月7日(火)

堀 (NINS/NAOJ) さんが課題を 更新 1日前
WS16-42 SPARC Japanセミナー A班
発表準備
田村様、広島大学の「教育研究情報収
集システム (DWH)」の情報をです。
全部局での本格運用を開始してい...

バーンダウンチャート

現在進行中のマイルストーンはありません。
バーンダウンチャートを表示するには？

状態

未対応 処理中 処理済み 完了 (33/42)

7 1 1 33

マイルストーン

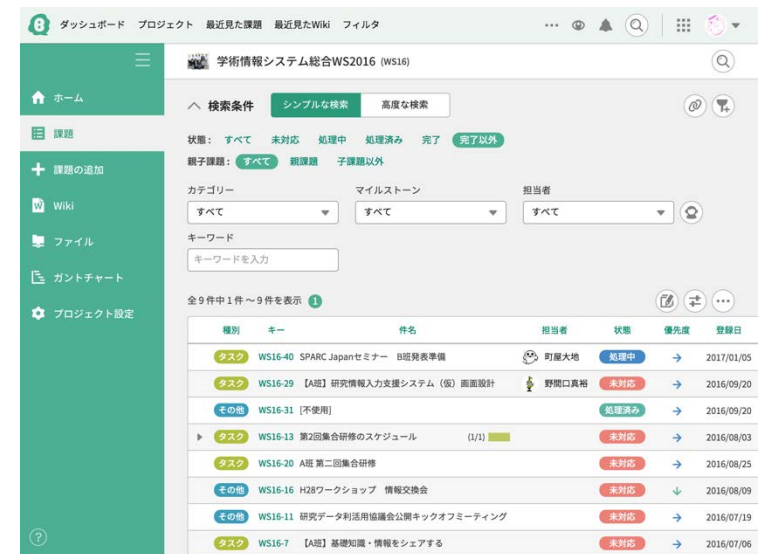
未設定 (33/42)

カテゴリ

A班 (9/13)

B班 (17/19)

未設定



プロジェクト 最近見た課題 最近見たWiki フィルタ

検索条件 シンプルな検索 高度な検索

状態: すべて 未対応 処理中 処理済み 完了 完了以外

親子課題: すべて 親課題 子課題以外

カテゴリ: すべて マイルストーン: すべて 担当者: すべて

キーワード
キーワードを入力

全9件中1件~9件を表示

種別	キー	件名	担当者	状態	優先度	登録日
タスク	WS16-40	SPARC Japanセミナー B班発表準備	町屋大地	処理中	→	2017/01/05
タスク	WS16-29	【A班】研究情報入力支援システム(仮) 画面設計	野間口真裕	未対応	→	2016/09/20
その他	WS16-31	[不使用]		処理済み	→	2016/09/20
タスク	WS16-13	第2回集合研修のスケジュール		未対応	→	2016/08/03
タスク	WS16-20	A班 第二回集合研修		未対応	→	2016/08/25
その他	WS16-16	H28ワークショップ 情報交換会		未対応	↓	2016/08/09
その他	WS16-11	研究データ活用協議会公開キックオフミーティング		未対応	→	2016/07/19
タスク	WS16-7	【A班】基礎知識・情報をシェアする		未対応	→	2016/07/06

総合WSのテーマ

- 2013「デジタル化された資料の活用」
- 2014「学術情報サービスにおけるユーザー理解」
- 2015「NACSIS-CATの運用モデル再考」
- **2016「研究データを用いたサービスの調査・企画」**
 - 研究データを用いた、研究支援を目的としたウェブサービスを現状やニーズの調査を踏まえて企画する。本ワークショップでは**蓄積**した研究データをオープンにし、**利活用**することを想定してサービスの企画を立てる。また、どのような蓄積・管理の在り方が望ましいかも検討する。

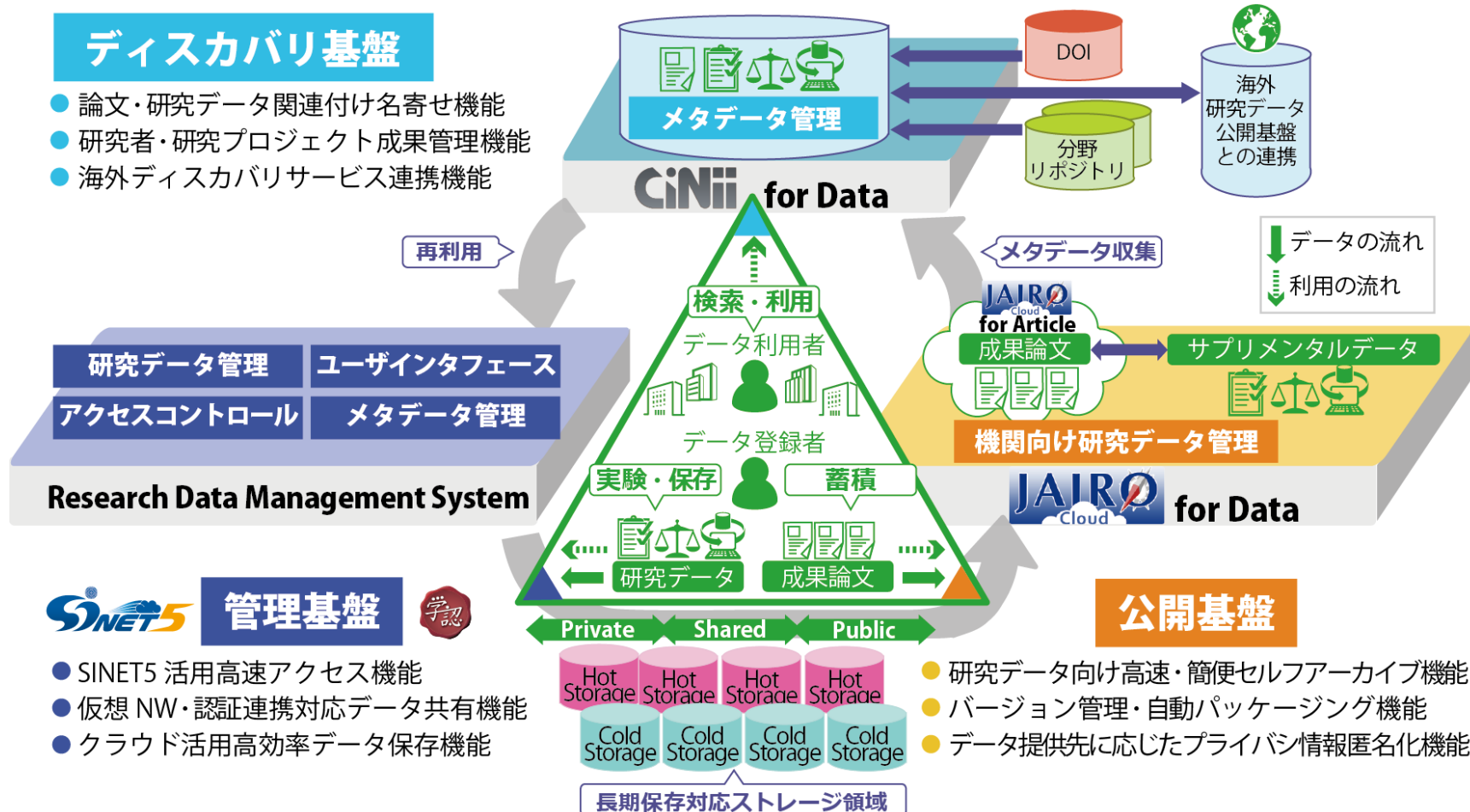
オープンサイエンス推進のための研究データ基盤

目的

学術コミュニティとの密な連携のもとで最先端の研究データの管理・公開のための共通基盤を整備し、様々な分野でオープンサイエンスの推進を図る

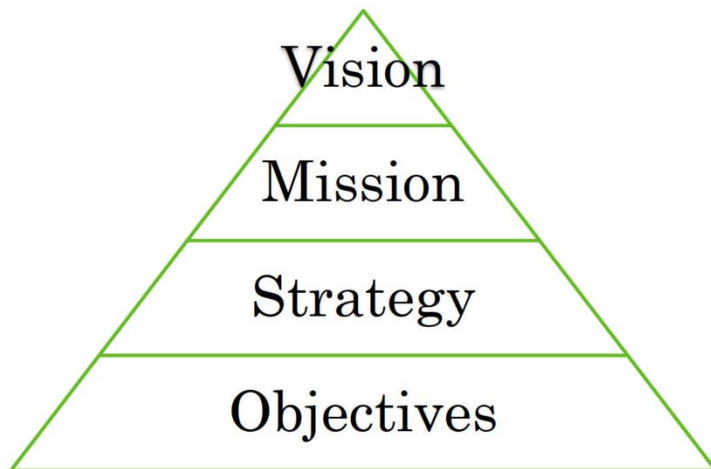
ディスカバリ基盤

- 論文・研究データ関連付名寄せ機能
- 研究者・研究プロジェクト成果管理機能
- 海外ディスカバリサービス連携機能



総合WSの(より大きな)テーマ

- サービス企画の方法論
 - 現状からの積み上げではなく提供価値を追求する
- 仕様書への落とし込み
 - すべての機能が必須であるどうかを確認する
- 単独では扱えない問題をコラボレーションで解決する！



<u>V</u> ision	・実現すべき未来
<u>M</u> ission	・達成すべき使命
<u>S</u> trategy	・実施すべき戦略
<u>O</u> bjectives	・到達すべき目標

成果発表

- A班
 - 機関内研究情報統合システム(IRIIS)の企画構想
- B班
 - オープンデータ利活用総合基盤システム「ODEN」の企画
- 資料・報告書
 - <http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/ciws/h28/curritxt.html>
- 2017年度の総合WS
 - テーマ検討中…